

まなべ「熱中時代」

元気と夢を育む真鍋小学校



学校だより 令和4年度10月11日
土浦市立真鍋小学校(小中一貫校)
文責 酒井 宏之

さわやかな季節 10月

暑かった夏が終わり、秋を感じるさわやかな季節、10月になりました。真鍋小の桜の葉も散り始め、落葉の季節になりました。

今月と来月は子供たちが楽しみにしている修学旅行、宿泊学習、遠足等が予定されています。行き先方面は以下の通りです。これらの行事は、子供たちの発達段階に応じて、できるだけ自主的な活動を取り入れています。自分たちで目標やルールを決めたり、グループやその活動内容等を決めたりしています。6年生になると修学旅行に向けて、学年のスローガンを決めています。どの学年も友達と親睦を深め、思い出に残る行事になることを願っています。

学習や様々な活動にじっくり取り組めるのが10月です。勉強や運動に一生懸命励み、子供たちが、心身共に成長してくれることを願っています。



各学年の行き先・方面

1年生	こもれびの森イバライド	10/14	4年生	県庁・笠間(手びねり体験)	10/18(延期)
2年生	アクアワールド大洗水族館	10/26	5年生	宿泊学習(中央青年の家)	10/ 6. 7
3年生	ミュージアムパーク	11/15	6年生	修学旅行(日光方面)	10/20.21

特別支援学級交流会



10月5日(水)、真鍋小と土浦二中の特別支援学級交流会が二中体育館で開催されました。今回は、真鍋小6年生と二中7年生が参加しました。

はじめに、学校紹介ということで、それぞれの学校の紹介がありました。どちらの学校もクイズ形式で、楽しく紹介していました。

次に、ゲーム交流がありました。はじめは緊張していましたが、すぐに元気な声が体育館中に響き渡りました。

最初のゲームは「じゃんけんGO」でした。体育館をいっぱいを使い、みんな汗を流しながら走り回っていました。

二つ目のゲームは「二中ボッチャ」でした。チーム対抗の形で行われましたが、みんなで協力し、真剣にがんばる姿が見られました。

短い時間での交流会でしたが、みんなで仲良く、楽しい活動になりました。

生徒指導推進協議会・民生委員との懇談会 「ありがとうございました」



9月30日(金)、真鍋小学校で、二中地区生徒指導推進協議会が開催されました。昨年と一昨年度は新型コロナの影響で開催を見合わせたため、3年ぶりの開催となりました。

会長の南川幸之進様(木田余東台区長)、真鍋町交番所長の角田守生様をはじめ、地区長、民生委員・児童委員、青少年相談の方々など、約70名が参加されました。

角田交番所長様からは、地域の事件や防犯についてのお話がありました。また、真鍋小、二中の生徒指導主事からは、学校での児童生徒の様子などを報告しました。その後、質疑等があり、充実した情報交換の場となりました。

民生委員・児童委員と職員との懇談では、各地区ごとに別れ、個別に話し合いが行われました。

短い時間での会合でしたが、真鍋小・二中の子供たちを、これからも地域と学校で見守っていくことを再確認しました。

お忙しい中、ありがとうございました。

校長室より

「6年生の時の思い出」



私が真鍋小6年生の時、遠足と宿泊学習がありました。

春には、バス遠足がありました。行き先は花の都「東京」。羽田空港、国会議事堂、NHKでした。羽田空港では、はじめて見る本物の飛行機の大きさと爆音にびっくりしました。国会議事堂は赤いじゅうたんが印象的でした。見学しながら、当時首相だった田中角栄さんをみんなで探しました。また、NHKでは、当時人気番組だった人形劇「新八犬伝」(里見八犬伝)のセットが置かれていました。ここでもいるはずのない芸能人を探しました。今

でこそ「東京」は身近になりましたが、その頃の「東京」は、あこがれの地でした。

秋には、中央青年の家で宿泊学習がありました。キャンドルファイヤーでは、グループごとに出し物があり、すごく楽しくて、みんなで大爆笑したことを覚えています。宿舎は現在と同じで、3階の部屋から見える土浦の夜景がとてもきれいでした。消灯後、友達と遅くまで話しをしていて、「朝まで起きていよう」と約束していたのですが、みんないつの間にか寝てしまいました。宿泊学習は小学校時代の1番のよい思い出になりました。

昨年度は、新型コロナの影響で、宿泊学習と修学旅行は日帰り旅行に変更になりました。日帰りの旅行も楽しかったのですが、やはり、宿泊学習や修学旅行は子供たちにとって、小学校時代の思い出に残る大切な行事です。今年はぜひ実施できることを願っています。

